「第3回リビングウイル研究会四国地方会」

開催日時　平成 29 年 2 月 12 日（日）13:30～16:30

開催場所　近森病院管理棟　3F 会議室
高知市北本町 1 丁目 1-28

基本テーマ

〝いい人生だった　ありがとう〟と終えるために

～人生の最後をどこで　どのように～

テーマ実現のために終末医療の現状や問題点を明らかにし、なによりも
“自分の最期は自分で決める“本人の意思決定が肝要で有ることを訴え、
家族や医療関係者との話合いを促し、社会への啓蒙活動とする。

＊記念講演

演題「家族を幸せに看取るためにすべきこと」

講師　長尾和宏　一般財団法人日本尊厳死協会副理事長
長尾クリニック（尼崎市）院長・医学博士

＊パネルディスカッション

高齢者が幸せに人生を終えられるために、パネラーがそれぞれの立場から所見を述べ、同じ土俵で課題と解決策を話合い、理解を深めあう。

座長　北村龍彦　一般財団法人日本尊厳死協会四国支部副支部長（高知代表）
近森病院理事

パネラー　筒井早智子　有識者代表
公益社団法人高知県自治研究センター理事長

パネラー　岡林弘毅　高知県医師会会長

パネラー　松本　務　あおぞら診療所医師

パネラー　小松倫子　訪問看護ステーション土佐所長

パネラー　上田雄一　患者家族代表　（会員）

コメンテーター　長尾和宏副理事長

質疑応答

主催：一般財団法人日本尊厳死協会四国支部
共催：日本尊厳死協会四国支部・高知
後援：検討中

一般公開入場無料　どなたでもご入場できます

お問い合せ：高知事務局　上田雄一　（携帯電話 09086984680）

注　無料駐車場は有りません